

2023年3月19日

株式会社ローレルインテリジェントシステムズ

指静脈認証に対応したセキュリティ製品「FSS SmartLogon HFVA」をリリース

* IC カード認証製品「FSS SmartLogon」へ日立指静脈認証装置 H-1 を追加するオプション製品 *

IC カード認証を始めとしたセキュリティソリューションおよびサービスを提供する株式会社ローレルインテリジェントシステムズは、株式会社日立製作所が製造する指静脈認証デバイス「H-1」での認証を利用可能にするオプション製品「FSS SmartLogon HFVA」を2023年4月3日にリリース（発売開始）することを発表いたします。リリース以降、販売パートナー各社より販売を開始いたします。株式会社日立製作所の指静脈認証デバイスは、上部にフードを設けることにより外光等の影響を最大限低減しつつ、高速・高精度の高い認証精度を実現したデバイスです。また、盗難対策の為にケンジントロックも標準装備していますので、組織外不特定多数が出入りするような場所での利用でも安心してご利用頂けます。

「FSS SmartLogon HFVA」の概要

「FSS SmartLogon HFVA」は、従来のパソコンへのログオン認証で利用されている「ID + パスワード」認証を二要素認証方式である「IC カード + パスワード」認証にする製品「FSS SmartLogon」に対し、日立指静脈認証装置 H-1 を使用し個人の生体情報である指静脈を追加することで、より厳格なユーザー認証を提供するものです。

指静脈情報の登録では、各個人が所有する IC カード内に自分の指静脈情報を格納します。セキュリティ機能付の IC カードであり、指静脈情報自体の漏えいのリスクも低く、サーバーやパソコン内に格納する仕組みに比べ大量に漏洩する危険もありません。したがって、個人の指静脈情報は、システム管理者の管理ではなくユーザー自身の IC カードの管理となるため、安心且つ安全な運用が可能です。

1 台からの導入はもちろん、容易に拡大・展開が可能です。

また、既存の FSS ユーザーの IC カードでも利用でき、より厳格な本人認証が必要な端末への限定利用も可能です。これにより、IC カードの貸し借りによる不正利用の防止が可能となります。



「FSS SmartLogon」について

「FSS SmartLogon」は、セキュリティーレベルの高い IC カードにより、Windows ログオンの際の本人認証を行います。IC カードの挿入と IC カードのパスワードの入力がなければ、パソコンへのログオンは出来ません。ログオン後も IC カードの抜き差しを監視し、離席の際などは IC カードを抜くだけでパソコンをロックすることができ、不正なアクセスを防止できます。ログオンやログオフ等のログを記録するので、いつ・誰がパソコンを使用したかを調べることもできます。さらに、ユーザー毎にリムーバブルデバイス（スマートフォン等を含む）へのアクセスを制御することも可能です。

また、各業務システムへのログイン用 ID・パスワードを IC カードへ格納し、入力要求画面に対し自動的に IC カードから送出する機能も好評です。

■ URL

FSS SmartLogon HFVA : <https://www.lis-fss.co.jp/smart/logonhfva.html>

FSS SmartLogon : <https://www.lis-fss.co.jp/smart/logon.html>

日立指静脈認証装置 H-1 / 株式会社日立製作所 : <https://www.hitachi.co.jp/>

■ 対応 OS

Microsoft Windows 10 (32/64bit), Windows 11 (64bit)

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

IC カード以外に、USB トークン (CryptoMate EVO-LA/IDProtectKeyNano) でもご使用頂けます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ローレルインテリジェントシステムズ

営業部

TEL: 03-5510-3010

E-Mail: sales@lis-fss.co.jp

<https://www.lis-fss.co.jp/>